

事業達成状況報告書

事業者名 ○○株式会社

(報告者：部署 ○○部 担当者名 ○○ ○○ 連絡先 000-000-0000)

事業名	○○○○○○○工事 (交付申請に記載した事業名とする)		
総事業費	○○,○○○千円	補助金額	○○,○○○千円
令和○年度可能性調査結果	導入可能性結果	○○○○○○○水系を対象に、現地調査及び既存資料調査を実施し、水量が通年で確保されていることが判明した。またその水量に合わせて、○○○○○式水車 (○kW) の導入可能性がある。調査箇所に設置ができれば、大規模な土地造成も不要である。	
	導入に向けた課題	地権者、水利権者、地元自治体・地元住民との間で調整・合意形成の実施 河川法、電気事業法など関係法令の手続き 電気事業者との調整状況 機器選定 など具体的に記入ください	
	解決策	(具体的にご記入ください)	
	スケジュール	○年○月 地権者、水利権者、地元自治体・地元住民との合意形成完了 ○年○月 河川法、電気事業法など関係法令の手続き ○年○月 電気事業者との調整 ○年○月 設計 (機器選定) ○年○月 工事 など具体的に記入ください	
	取組内容	(上記の課題等に対する取り組み内容を記載)	
令和○年度の導入に向けた取組内容	導入に向けた課題	(未解決の課題を記載)	
	解決策	(具体的にご記入ください)	
	スケジュール	(見直したスケジュールを記載)	

採択年度の状況を記載

報告年度の状況を記載

設備利用状況報告書（1）

事業者名 ○○株式会社

（報告者：部署 ○○部 担当者名 ○○ ○○ 連絡先 000-000-0000 ）

事業名	○○○○○○○工事（交付申請に記載した事業名とする）		
総事業費	○○,○○○千円	補助金額	○○,○○○千円
設備名称	○○○○発電所 ← 発電設備の名称		
設備仕様	○○○○水車、○○○○発電機（出力：○○○kW）、○○○○kWh/年、使用水量最大○○○m ³ /s、有効落差○○.○m（最大使用水量時）		
設備耐用年数	○年		
システムの特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・○○○な制御を可能とする監視制御システムを有する ・使用水量○○○m³/sと少量の水量でも可能な○○式水車を採用している ・○○な機構をもつ除塵機（防塵機）を採用し、取水設備から水車までのゴミが少なく、メンテナンスが容易である ・既存の○○○を取水設備を有効利用している 申請書等で記載していた、導入後にPRできるポイントとしていることなど		
令和○年度設備導入時の計画	燃料資源	（資源種類） 小水力（○○○川（or○○用水 or○○下水処理設備）から取水） （資源調達計画） 上記の取水について河川法に基づく流水占有許可を取得 取水許可期間：令和○年○月○日～令和○年○月○日 想定事業期間：令和○年○月○日～令和○年○月○日	
	収入	（系統連携の有無） 有 or 無 （エネルギー供給先） ○○○○株式会社（電力会社名） or 自家消費 （供給先での利用用途） 供給先でどうしているか実情に合わせる 一般電気事業者へ売電 or 自社の○○設備への供給 （エネルギー供給計画） 年間○○○MWh (kWh)	
	維持管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の○○○事業所○○課で保守管理 ・水車と発電機の維持管理、運営は、○○○(株)へ業務委託 ・電気保安業務は電気管理技術者へ委託 ・発電所の日常管理は、地域住民・自治会へ依頼している 導入した発電設備の維持管理で責任をもっているのは誰（自社の所属、委託先）なのか、実態を記載する	
	投資回収年数	投資額÷（収入－燃料資源－施設・場所利用費用－維持管理） =○○○○千円÷（△△△千円/年－0円/年－□□□千円/年－■■■千円/年）=○○○÷◎年 導入時点で想定していた経費の項目及びそれぞれの金額を記載する	

採択年度の状況を記載

令和○年度設備導入時の計画

設備利用状況報告書(2)

令和〇〇年度実績	設備稼働実績	(月別実績) 別紙報告でも可 別紙内訳のとおり合計 <u>8270.8 h</u> 別紙の合計値と合うように記載する
	発電・熱供給実績	(月別実績) 別紙報告でも可 別紙内訳のとおり合計 <u>1,209,950 kWh</u>
	売電・熱供給による収入実績	(内訳) 別紙報告でも可 別紙内訳のとおり合計 <u>39,383,900 千円</u>
	エネルギー利用用途	(系統連携の有無) 有 or 無 (エネルギー供給先) 〇〇〇〇株式会社(電力会社名) or 自社の〇〇設備への供給 (供給先での利用用途) 供給先でどうしているか実情に合わせる 一般需要家に供給 or 自社の〇〇事業を行う〇〇設備への供給 (エネルギー供給実績) 年間〇〇〇MWh (kWh)
	維持管理費用	(費目別維持管理費) 〇〇〇〇委託費〇〇〇千円/年 △△△△委託費△△△千円/年 合計 <u>□□□千円/年</u> 維持管理での外部委託、除塵機(防塵機)で収集したゴミ(塵芥)の処理費用など、実態に合わせて経費として発生した費用を記載
	維持管理体制	・自社の〇〇〇事業所〇〇課で保守管理 ・水車と発電機の維持管理、運営は、〇〇〇(株)へ業務委託 ・電気保安業務は電気管理技術者へ委託 ・発電所の日常管理は、地域住民・自治会へ依頼している
	燃料資源	(資源種類) 小水力(〇〇〇川(or〇〇用水 or 〇〇下水処理設備)から取水) (資源調達実績) バイオマスなどであれば費用 〇〇m ³ /s
	投資回収年数	投資額÷(収入-燃料資源-施設・場所利用費用-維持管理) =〇〇〇〇千円÷(△△△千円/年-〇円/年-□□□千円/年-■ ■ ■千円/年)=〇〇〇÷〇年 報告年度実績を踏まえて経費の項目及びそれぞれの金額を記載する
	見学会	(見学会開催数) 〇 回 (見学者数) 〇 名 (次世代エネルギーパークの登録) 有・ <input type="checkbox"/> 無
	その他効果	・年間約〇〇〇トンのCO ₂ 削減 ・構内の公園を地元の人たちが利用 ・周辺地域(関連事業者)へのPR、地域の広報誌取り上げられるなどにより、地域社会(業界)へのエネルギー地産地消への意識向上に貢献している 売電収入、自家消費以外での社会や周辺地域への影響・効果を記載
その他課題	・〇月頃に全国的な渇水時期があり、安定的な総業に苦慮した ・台風〇号による増水・瓦礫の流入などで取水設備が破損し、一時的に運転できず、思うような発電収入が得られなかった。 ・導入した発電機に故障が多く、修繕費が想定より多く発生しているほか、安定的な運転ができていない トラブルや運転を継続の課題を記載する、特になければ、特になしでよい。	

報告年度の状況を記載